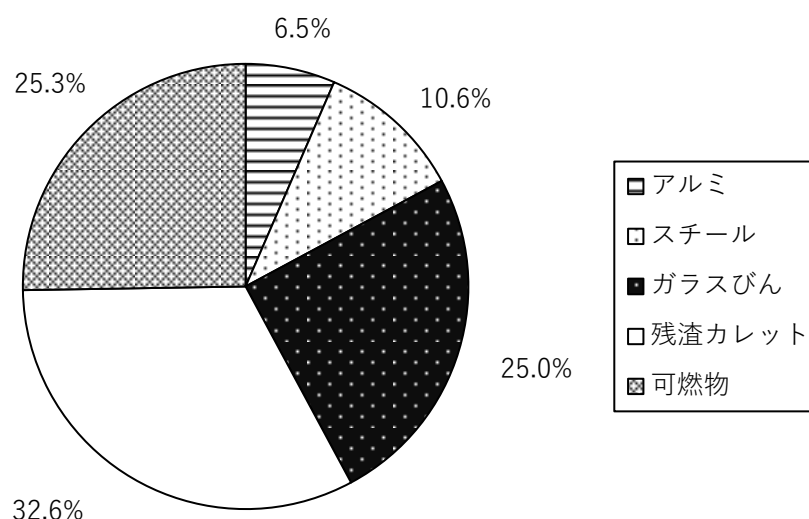


有価物回収状況



	重量 (t)	%
アルミ	93.11	6.5
スチール	150.85	10.6
ガラスびん	358.04	25.0
残渣カレット	466.46	32.6
可燃物	361.67	25.3
合計	1,430.13	100.0

令和4年度に搬入された資源ごみ1,430.13tのうち、アルミは93.11t(6.5%)、スチールは150.85t(10.6%)を再資源化することができました。これらの再資源物の売却金額は総額で約3,455万円でした。

またガラスびんについては、358.04t(25.0%)を再資源化しましたが、さらに残渣カレットと呼ばれる割れてしまったガラスびんまでリサイクルできるようになり、466.46t(32.6%)を再資源化しました。

しかし、残念なことに資源ごみに361.67t(25.3%)もの可燃物が含まれていました。このように混入物があると再資源化の妨げになりますし、特に刃物や注射針のような危険物は人身事故にもつながりますので、絶対に資源ごみに混ぜないように市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。